



県民の森 植物紹介 ③⑤ ツルアジサイ (アジサイ科) -



つる性のアジサイです。木の幹を這って、気根を出して木に張り付いて、絡みながらよじ登ります。高さは 10 ～ 20m にもなります。

花は初夏、枝先に咲きます。真ん中にある小さな集まりが本来の花、白い花びらに見えるのはガクで小さな花を虫たちにアピールする飾りです。ツルアジサイの花は寒くなっても落ちずに乾燥して、茶色のドライフラワーになります。この時期になると、よく雪の上に落ちています。白い花も美しいですが、茶色のドライフラワーもまた趣があって素敵です。

似たものにイワガラミがありますが、ツルアジサイの飾りの花びらは 4 枚、イワガラミは 1 枚であることから見分けが付きます。ツルアジサイ、イワガラミどちらも、昔は新芽を摘んで茹でて、あえ物や味噌汁、揚げ物などの食用にしたそうです。

県民の森の園内では、アカマツやカラマツ、ミズナラなどによく張り付いています。特に木材工芸センターの裏にあるアカマツに絡みつくとツルアジサイは壮観です。

